

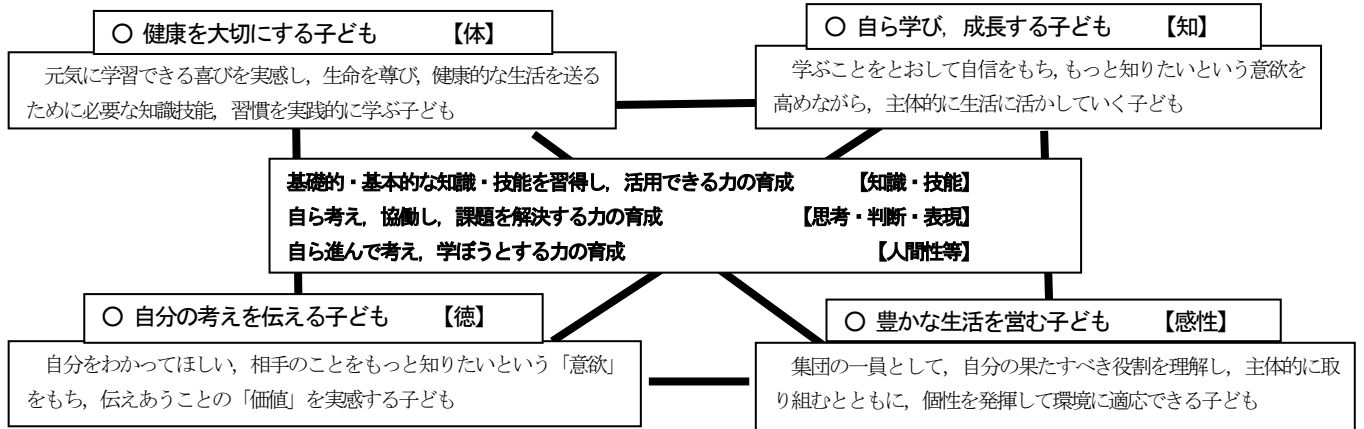
岩手県立盛岡となん支援学校 令和8年度学校経営計画

1 校訓

『 明るく 強く 』

2 学校教育目標 「一人ひとりの生命と個性を尊重し、確かな学びの中で、心豊かに生きる力を育む」

3 めざす児童生徒像



4 めざす学校像

児童生徒にとって	保護者にとって	地域・関係機関にとって	進路先等にとって	教職員にとって
<ul style="list-style-type: none"> ○元気に学ぶ喜び ○しっかり学ぶ喜び ○ともに学ぶ喜び ○自分の良さを発揮して楽しく学ぶ喜び <p>～が感じられる場</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○成長を認め合い、支え合うための協働 ○十分な情報提供 ○希望進路の実現 ○卒業支援の継続 <p>～が行われる場</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○医療・福祉・教育の連携 ○特別支援教育のセンタ一的機能の向上 ○共生社会実現にむけたパートナー ○地域への貢献と防災の拠点 <p>～となる場</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○生きる力、働く力の育成 ○生活習慣の確立と集団参加する力の育成 ○生活を豊かにするための継続的な合理的配慮 <p>～に取り組む場</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○児童生徒の実態に応じた教育課程の編成に基づく授業の創意工夫と働き甲斐 ○職員間の信頼と心身のゆとり <p>～を作り出す場</p>

5 教育活動の基本

■ 健康と生命を尊重し、一人ひとりの良さと生きる力をのばす教育

- 健康・安全教育、道徳、食育、防災教育の充実
- 確かな教育課程に基づく指導計画・支援計画の充実・改善と授業研究、外部専門家の活用と共通の目標に向けての協力
- キャリア教育の共通理解による進路学習・進路指導の充実

■ 共に学び、共に生きる社会の確かな担い手を育てる教育

- 個別最適な学びと協働的な学びとの調和を図り、共に学び、共に育つ力を最大限発揮できる教育環境の充実
- 自分の良さに気付き、他者や社会に貢献しようとする意欲を高める活動の充実

6 令和8年度学校経営の重点

《具体的取組》

- 弛まぬ「授業改善」…………… 学習指導要領の着実な実施とカリキュラムマネジメント、指導目標の適切化、公開授業・研究授業によるリフレクション
- 専門性の向上 …………… 「肢体不自由校の標準」とする研修を含む計画的な校内・校外研修、外部専門家との共同体制のスタート
- 県立療育センター、岩手医科大学附属病院、みちのく療育園メディカルセンターとの連携強化…………… 教育と医療・療育機能を最大限補完し合う関係づくり
- 交流及び共同学習の充実 …………… 居住地における仲間づくり、理解者づくり、活動内容の充実
- 地域とともにある学校づくり …… コミュニティ・スクールの活用及びホームページ・学校通信等による情報発信・広報の充実、福祉子ども避難所における矢巾町との体制づくり
- 安心して学びに向かえる環境づくり…… 基本方針に基づく感染症等の予防、防止対策の徹底、医療的ケアや病院訪問の学びの体制に係る関係機関との情報共有、ヒヤリハット事例の共有等による再発防止
- 教育活動の充実を支える業務の適正化…… ワークライフバランスの向上と、ゆとりを持って子どもと向き合うための業務改善、ICT活用による業務効率化の推進、健康確保のための時間外在校時間管理